

1. 件名:破壊靱性の技術評価に関する日本電気協会との面談

2. 日時:令和2年4月9日(木)13:30~16:00

3. 場所:原子力規制庁 8階会議室 (全参加者 TV 会議システムを利用)

4. 出席者

原子力規制庁:佐々木企画調整官、塚部管理官補佐、船田技術参与、
藤澤技術参与、坂本係員

日本原子力研究開発機構:安全研究センター付 他1名

日本電気協会:技術部部長 他10名

5. 要旨

・日本電気協会より、「「原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等の技術評価に関する検討チーム第六回会合における日本電気協会への説明依頼事項」に対する回答」等の説明を受けた。

・原子力規制庁から、説明を依頼した内容に関連した検討チームにおける議論について、趣旨や背景を説明した。

配付資料

- 1)「原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性 の確認方法等の技術評価に関する検討チーム第六回会合における日本電気協会への説明依頼事項 」に対する回答
- 2)第5回原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等に技術評価に関する検討チーム資料5-2に対するコメント
- 3)PTS 評価用破壊靱性遷移曲線のマージン M_p と M_k
- 4)「原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等に関する質問」に対する回答

以上